

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	埼玉県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	鴻巣市立鴻巣東小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	2	14	24
児童数	61	70	60	55	64	68	12	390	

研究の概要

1. 研究主題

一人一人がわかる喜びを味わえる授業の創造
 - 個に応じた指導方法・指導体制の工夫改善 -

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

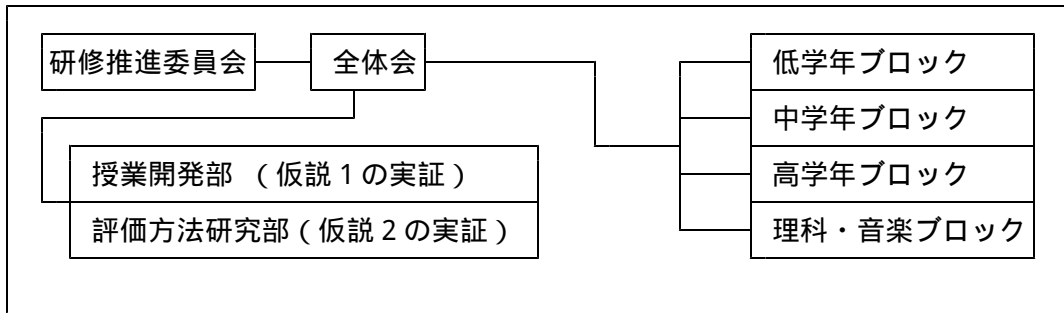
- ・1年～6年・算数科
児童の理解の状況に差が出やすい教科であるため。
- ・3年～6年生・理科
教科の系統性を踏まえた質の高い授業の実現を図るため。
- ・1年～6年生・音楽科
教科の系統性を踏まえた質の高い授業の実現を図るため。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 個に応じた指導方法・指導体制の工夫改善</p> <p>仮説</p> <p>仮説1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個に応じたきめ細かな指導を充実させることにより、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図れる。 <p>仮説2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価を生かした指導を工夫し 児童にわかる喜びを味わわせる。 <p>研究の内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 習熟度別指導の指導方法・指導体制の工夫 ・ 教科担任制の効果的な指導方法 ・ 児童の実態の把握(学力テスト・意識調査) ・ 評価の工夫(指導と評価の一体化) ・ 指導前・指導中・指導後の評価
--------	--

平成16年度	<p>テーマ 個に応じた指導方法・指導体制の工夫改善</p> <p>仮説</p> <p>仮説1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個に応じたきめ細かな指導を充実させることにより、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図れる。 <p>仮説2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価を生かした指導を工夫し 児童にわかる喜びを味わわせる。 <p>1年次の研究を更に深め、仮説の検証をしていく。</p> <p>研究の内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 習熟度別指導の指導方法・指導体制の工夫 ・ 教科担任制の効果的な指導方法 ・ 興味・関心別、課題選択別指導の工夫 ・ 児童の実態の把握(学力テスト・意識調査) ・ 評価の工夫(指導と評価の一体化) ・ 指導前・指導中・指導後の評価
--------	--

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

- (算数科) コース別指導を実践して
- ・ 学習が好きになった児童が、当初の実態調査の結果より10%増え約80%になった。
 - ・ 児童の興味・関心が高まり、学習に対して一層意欲的になり、自信をもって取り組むようになった。
 - ・ 自分と友達の解決方法の異同がわかるようになり、児童同士で活発な意見交換ができるようになった。
 - ・ 問題解決過程を自ら振り返ることができるようになった。
- (理科) 教科担任制を実践して
- ・ 実験の予想や計画を立てる段階で、既習学習を想起して取り組めるようになった。
- (音楽科) 教科担任制を実践して
- ・ 個に応じたきめ細かな指導をしたことにより、演奏や歌唱の技能が向上した。

2. 今後の課題

- (算数科)
- ・ 単元や児童の実態に合った、習熟度別指導の指導計画や評価の工夫を図り、きめ細かく個に応じた指導の深化・充実を図る。
 - ・ 補充的指導や発展的指導の更なる充実を図る。
 - ・ 個人カルテを作成し、児童一人一人の追跡調査をする。
- (理科)
- ・ 課題別、興味・関心別グループ指導に適した教材の開発。
- (音楽科)
- ・ 基礎的な技能の確実な習得を図る授業の充実。

学力等把握のための学校としての取組

- ・ 教研式標準学力検査(CRT) (4年生)
- ・ 自作「学力テスト」(全学年) 7月・2月
- ・ 自作「児童の学習に対する意識調査」7月・11月・2月

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ 研究授業の公開(6月・10月・1月)
- ・ 研究のまとめ 教員への公開(鴻巣市の小・中学校)
- ・ 研究紀要をホームページに掲載。
- ・ 学校だよりに学力向上フロンティアスクールとしての取り組みを掲載し、ホームページに掲載。
- ・ 学力向上フロンティアティーチャーとして、他校への校内研修の指導を通して成果を普及

□

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校

【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上

【指導体制】 少人数指導 T.Tによる指導
 一部教科担任制 その他

【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無